

T H E Y A K U J I N I P P O

## 薬事日報 薬学生新聞

<http://www.yakuji.co.jp/>

発行:株式会社薬事日報社  
 東京本社 〒101-8648  
 東京都千代田区神田和泉町1  
 TEL.03-3862-2141  
 FAX.03-5821-8757  
 大阪支社 〒541-0045  
 大阪市中央区道修町2-1-10  
 TEL.06-6203-4191  
 FAX.06-6233-3681

## “Break the Wall”の下に100人超す参加

12月4、5日に、私たち「薬学生の集い（APS-Japan）」の第12回年会シンポジウムが、東京理科大学野田キャンパスで開催されました。年会は、APS-Japanの1年間の活動の集大成でもあり、講演・ディスカッションなど様々な企画で構成されるシンポジウムです。今年の参加者は100人を超え、去年以上の盛況となりました。年会のテーマは「Break the Wall～思考⇔行動⇔結果⇒未来～」でした。このテーマ設定の背景には、現在の薬学生が6年制、4年制という制度にとらわれていると感じたことがあります。参加者にとって、今まで気付かなかった新しい視点に気づき、視野を拡大し、将来の選択肢を増やすきっかけづくりを目的として開催されました。



1日目の交流会にて

## 第12回「薬学生の集い」年会

## 特別講演

～学生のうちにすべきこと

特別講演として、東京理科大学学長の藤嶋昭先生に、「研究は感動することから－光触媒を例にして－」というタイトルで講演をしていただきました。

先生の専門分野は光触媒であり、薬学とは一見無関係ですが、社会で活躍するために学生がこれからどう生活すべきかなどのお話もあり、自分たちの日々の学生生活を見直すきっかけにもなり、大変ためになったという声が多く聞かれました。質疑応答も盛んに行われ、大変充実した講演会だったと思います。

## ランダムディスカッション

～私たちに必要なことは？

この企画は、1テーマ15分という短い時間で、5つのテーマそれぞれについてディスカッションするという形式で行われました。テーマは、「HIVの拡大防止に薬学出身者としてどう貢献できるか」「学生として、HPVの認知度上昇に貢献するには」「動物実験は本当に必要か」「薬剤師の職域拡大」「海外と日本のたばこ事情の違い」の5つが用意されました。

私たち薬学生にとって身近なものから、現在ホットな話題、名前は知っていても普段あまり考える機会のないテーマまで様々です。個々のディスカッションの時間は短かったの

ですが、参加者からは「自分たちはもっと知識を得るべきだ」「もっとこのようなことを考える機会が必要だ」という声も上がり、この企画を通じてそれらのことに気付けたことに大きな意義があったと感じました。

## ワークショップ

～世界観を広げよう

APS-JapanのOBや、他団体の方をお招きして、1つのテーマに対して共に考えるワークショップを行いました。人気のワークショップはすぐにチケットがなくなってしまい、もっと時間を増やしてほしいという声も聞かれるほどの盛況ぶりでした。

このワークショップでは、それぞれの分野で活躍している方と積極的に意見交換を行うことで、「ランダムディスカッション」とは異なった刺激を得られたと思います。

## PCE～薬をのんでもらうための服薬指導とは？

年会のメイン企画として、PCE（Patient Counseling Event）を行いました。今回のPCEは、どうやったら患者さんに薬をのんでもらえるか、をテーマに行われました。

参加者が主に1～3年ということもあり、薬学的知識はあまり必要ないPCEでしたが、逆に、コミュニケーションがいかに奥深い、患者さんのためを思うとはどういうこ

となのかについて、深く考えるきっかけとなりました。参加者からも、またやってみたいという声が多く聞かれ、参加者の高い意識を

## 年会全体を通して

感じました。

年会のまとめとして、1人ひとりが今日からできることを話し合ってもらいました。みんな真剣に話し合い、それぞれできることを考えました。

参加者全員にとって、自らの壁を壊し、新たな発見や意識向上のきっかけとなったと確信しています。APS-Japanでは今後、薬学教育、公衆衛生にも力を入れて活動していきます。今回の年会を通して公衆衛生に興味を持った方、ぜひ来年はAPS-Japanに参加してみませんか？

文責：年会シンポジウム副実行委員長

東京理科大学2年 石破佳永子

## 薬学生新聞はWebも対応

毎号発行の薬学生新聞は薬事日報のウェブサイトにもアップロードされています。気になったシリーズ物など既掲載紙の記事（PDF、e-book）が遡って読めます。ぜひ、ご活用下さい。

詳しくは、

薬学生新聞

検索

## 国試対策、待ち時間から始めよう。

薬剤師を目指す学生の支援サイト  
**薬剤師国家試験対策.com**  
 PC <http://be89314.com/> 携帯 <http://be89314.com/i/>